

歴博 暮らしの植物苑だより

第12回 『日本の植物文化を語る』2月24日(土) 13:30～ 本館講堂

「古代植物文化史—心と体を支えた植物たち—」 辻誠一郎 (東京大学)

第96回 『暮らしの植物苑観察会』3月24日(土) 13:30～ 暮らしの植物苑

「梅と桃と桜」 澤田和人 (本館研究部情報研究系)

今週の見どころ <http://www.rekihaku.co.jp> 毎週更新

次回企画展の御案内 : 季節の伝統植物 『伝統の桜草』

4月17日(火) から5月6日(日)

冬の華・サザンカ

ハルサザンカ展示中

ハルサザンカ・ツバキ・ヒメサザンカが咲いています。特にハルサザンカ・ヒメサザンカには微かな芳香があります。



チョット珍しい果実その3

ハラシ (ユリ科ハラシ属)

今年はハラシの花を確認しました。

ハラシは根茎が地中をはって、増えていきます。根茎の節から花柄をだします。横は咲いている状態です。

下は果実とつぼみ

右下は果実とつぼみの断面です。



ウメ (バラ科サクラ属)

“唐梅”の桃色のウメが咲いてきました。今年花芽の付きがよくたくさん花を咲かせてくれることでしょう。苑内の白梅も咲いてきました。城址公園の梅林も美しい花が咲いています。



ベニバナマンサク (マンサク科マンサク属)

シナマンサクに続いて、園芸品種ですがベニバナマンサクの赤い花が咲いてきました。ベニバナマンサクの木は小さいのですが、横のソシンロウバイの黄色とベニバナマンサクの赤が目立ちます。シナマンサクは満開を迎え、木全体が黄色にみえます。



ベニバナマンサク



シナマンサク

サザンカの自生種の定植

黒ポットで栽培されていた 自生のサザンカの定植をしました。定植されたところは、カンツバキ群やサザンカ群が地植えされているところです。



今が見ごろ

